

「こころ」を 考える

精神保健 福祉講座

こころの病は、誰でもかかる可能性があり、
早期発見・早期治療が回復への近道となります。

こころの病になっても必要な治療と支援を受けることで地域の中で生活していくことができます。しかしながら、このことを知らないために病気に対する周囲の人々の誤解や偏見が生まれ、生活のしづらさにつながることがあります。

こころの病について考えてみませんか。
自分のこころと向きあってみませんか。

参加無料

①こころの健康を考える ～身近に「元気がない人」「ムリしすぎている人」はいませんか～	日時・会場・定員	申込み
<p>【講師】 石丸 昌彦氏 精神科医師、放送大学教授。東京医科歯科大学医学部を卒業後、各地の精神科病院に勤務。東京医科歯科大学難治疾患研究所、ワシントン大学精神科を経て、2000年より桜美林大学にて学生指導にあたる。2008年より現職。</p> <p>【内容】心の病は、特別な人になる病気ではありません。日々の生活をおくる中で、何がきっかけで病気になってしまうのでしょうか。小さなサインを見逃さない大切さを学びませんか。</p>	<p>平成24年2月25日（土） 午前10時～12時 （受付・開場：9時30分） 【定員】200名 （当日先着順・事前申込優先） 【会場】川崎市麻生市民館 大会議室</p>	<p>必要※ 当日加も可</p>
②自分のこころと向き合おう ～地域の中で生き生きと生活していくために～	日時・会場・定員	申込み
<p>第1部 講演 【講師】山中 達也氏 精神保健福祉士、社会福祉士、公立大学法人山梨県立大学准教授 東京都社会福祉協議会、川崎市役所（社会福祉職）を経て現職。また、「援助者を援助する」ためのソーシャルワークオフィスこころみを運営する他福祉関係・教育関係などでも幅広く活躍。</p> <p>第2部 パネルディスカッション パネリスト（協力団体・グループ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ASA O健康井戸端会議 （こころ病む人々やその家族およびそれを支援する人々が集まり、心の病を考え心の健康づくりを目指している団体） ●川崎断酒新生会麻生支部（アルコール問題の当事者の自助グループ） ●パトリス家族会（アルコール問題を持つ家族の会） ●はなみずきの会（認知症高齢者を抱える家族の会） ●かよう会（アルコール問題を持つ家族の会） ●麻生やまゆりの会（麻生区の子供虐待被害者の家族の会） ●うつ病支援の会（うつ病当事者・経験者・家族の支え合いの会） ●があでん・ららら（精神障害者地域活動支援センター） ●麻生区役所 障害者支援係 ●その他 調整中 	<p>平成24年3月10日（土） 午後1時～4時 （受付・開場：12時30分） 【定員】60名 （申込先着順） 【会場】麻生区保健福祉センター （2階） 予防接種ホール</p>	<p>必要</p>



【問合せ・申込み】社会福祉法人川崎市麻生区社会福祉協議会
〒215-0004 麻生区万福寺1-2-2新百合21ビル1階
電話：044-952-5500 FAX：044-952-1424 E-mail：kouza@asao-shakyo.com

麻生区社会福祉協議会 地域課 宛
FAX 044-952-1424

精神保健福祉講座 申込書

(ふりがな) 名前	
年齢(○印をお付けください) (10歳～ 20歳～ 30歳～ 40歳～ 50歳～ 60歳～ 70歳～ 80歳～)	
電話番号	FAX番号
◆連絡事項(質問事項などあればご記入ください)	

●参加を希望されるところに○印をつけてください。

↓○印はこちらへ

①こころの健康を考える 講師:石丸昌彦氏(精神科医師、放送大学教授)	2月25日(土) 10:00～12:00	
②自分のこころと向き合おう 講師:山中達也氏(精神保健福祉士、社会福祉士、山梨県立大学准教授) パネルディスカッション協力:ASAO健康井戸端会議、麻生区役所	3月10日(土) 13:00～16:00	

※申込み:電話・FAX・E-mailにて受付けします。(先着順)

定員に達した後に申込みをいただいた場合のみ、別途ご連絡いたします。

●会場



【問合せ・申込み】社会福祉法人川崎市麻生区社会福祉協議会
〒215-0004 麻生区万福寺1-2-2新百合21ビル1階
電話:044-952-5500 FAX:044-952-1424 E-mail:kouza@asao-shakyo.com

